

プラダー・ウィリー症候群(PWS)支援者対象講演会
主催:関東PWSケアギバースネットワーク

「支援を通しての事例検討会」



講座に参加希望の場合
会場に来場or
Zoomミーティングにて
参加かお選びください。

今回の支援者対象講演会は、プラダー・ウィリー症候群(PWS)の方への支援に関わっている専門家を講師としてお招きし、ご講演していただきます。講師の方への質疑応答も行いながら、支援の視点の共有や専門的知識を深めていけたらと考えております。

今回の講演会が、プラダー・ウィリー症候群(PWS)の方へのよりよい支援を考えるきっかけとなり、また、支援者同士の繋がりも深まる機会となれば幸いです。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

2024年 1月28日(日) 13:00~16:00

(12:30~入室可能)

締め切り
1月19日(金)



講師：南 史朗氏

サンマルコクリニック院長
日本医科大学名誉教授

※専門領域 内科一般・内分泌疾患
糖尿病・Prader-Willi症候群等



事例発表：土井 真路氏

まるさき福祉会副理事長

定員 60名(会場)

参加費 会員:無料 非会員:500円

会場 相模原市産業会館3階 大研修室A面

参加申し込み時に会場参加かZoom参加を
記載してお申し込みください

当日のスケジュール

13:00~14:20	「まるさき福祉会の実践報告」
14:20~14:30	休憩
14:30~15:30	PWSの基礎知識
15:30~16:00	質疑応答

受講方法:Zoomミーティングで配信
※インターネット環境が整ったご自宅・職場などで
可能限り1人1台のパソコン、もしくはタブレット等
をご用意ください。

※申し込みいただいた方にはZoomミーティング
用のURLをお送りしますので、そちらから入室
いただきます。

詳細はメールにてご案内いたします。

お申し込みの流れ Application Flow

<STEP1> メール

タイトルを「支援者対象講演会参加希望」とし、下記必要事項をご記入のうえ1月19日までに問い合わせ先メール(pws.care.net@gmail.com)宛へお申込みください。

・1氏名・2職種や所属など(可能な範囲で)・3メールアドレス・4会場で参加orオンライン参加・5質問事項

<STEP2> 参加費の振り込み

関東PWSケアギバースネットワーク非会員の方は、参加費を事前にお振込みください。氏名を明記のうえ、下記口座にお振込みをお願い致します。※ゆうちょ銀行に講座をお持ちでない方はCD機からの送金が出来ません。備え付けの「電信払込み請求書・電信振替請求書」をご記入のうえ、窓口で手続きをお願いいたします。

口座をお持ちの方(口座振替)

<受取人口座番号>記号5けた10270「!」(1けた)記入しないでください。

番号8けた:06815241 受取人名:カントウピーダブリューエスケアギバースネットワーク

ゆうちょ銀行以外の金融機関から送金される方

<受取人口座番号>店名:〇二八(読みゼロハチニ)

※CD機の検索画面では「サ行」か「セ」「ゼ」を入力してください。

店番:028 預金科目 普通預金 口座番号:06815241 受取人名:カントウピーダブリューエスケアギバースネットワーク

主催者:関東PWSケアギバースネットワークとは・・・

「プラダー・ウィリー症候群(以下PWS)とは1956年に報告された多彩な症状を示す先天性の症候群で、約1人/1万～1万5000人とされています。PWSの代表的な症状には、食への恒常的な関心があります。その他にも、食への関心から来る身体的・行動的な問題や、軽度～中等度の知的障害、認知面や情緒面の発達障害等もあり、上手く支援する為には、医療、福祉、教育、療育等、関連する専門家の連携が必要です。

当ネットワークは、その活動理念として「どこに居住していてもPWS当事者・家族等が受ける諸々のサービス内容に大きな差 異が生じることの無いようなシステムを構築すること」を掲げ、PWSに関わる関東の福祉施設従事者や療育・教育・医療関係者・行政関係者などが当事者の特性を理解し、支援の質を高めるために、2011年春から活動しています。活動を通して、支援者の育成・情報交換、特性理解促進のための働きかけ、他の団体との連携をすることも目的としています。

★当ネットワークのHP・ブログ、Twitterもございます。「関東 PWS」で検索して是非ご覧になってみてください。

<お問合せ先>

「関東PWSケアギバースネットワーク」事務局 山田宛

Email:pws.care.net@gmail.com

・本講座のお申し込み、ご不明な点はこちらまで。

・その他、PWSに関するお悩み等、お問合せもお気軽にどうぞ。

